

科目区分	専門教育科目	授業科目名	子どもと造形表現（基礎）			科目コード	26Y106	担当者	山中 慶子			担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	1年次	開講学期	春学期	単位数	1	必修・選択の別	必修	免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修		
授業形態	演習	履修条件							教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	領域及び保育内容の指導法に関する科目		
実務の経験を有する教員担当科目	該当	実務の経験内容及び科目との関連	幼稚園で造形講師の経験があり、幼児造形についての知識を有している。この経験を生かして、実践的な指導を行う。							科目に含めることが必要な事項	領域に関する専門的事項（表現）		

授業の主題	幼児の造形表現の理解と保育内容の研究		課題等への対応 (フィードバックの方法等)	製作時間中教員が巡回指導し学生の質問・相談に応じる。 提出物は適宜内容をチェックし、再度本人に返却する。必要であれば助言を書き込む。
授業の方法	領域表現のねらい及び内容、幼児の造形活動について講義を行う。 演習形式により、造形に関する基礎知識の習得、技法遊びについて理解を深める。 作品は掲示し、学びの記録としてスケッチブックに整理させる。		アクティブ・ラーニングの実施方法	教員が与えたテーマに対して、学生が自ら素材を選んだり、創意工夫したりすることによって、幼児造形の知識と技術を身に付ける。

回数	授業計画	事前・事後学修
第1回	領域「表現」を考える（幼稚園教育要領、保育者の役割）	幼稚園教育要領及び保育所保育指針についての予習
第2回	表現を育む人になる—色と遊ぶ（色相・明度・彩度）	色彩の基礎知識に関する予習
第3回	色を楽しむ（色の探検/虹のグラデーション・はじき絵）	色彩の基礎知識、色の三原色に関する予習・復習
第4回	色を楽しむ（図と地/ステンシル技法）	色彩の基礎知識・技法に関する予習
第5回	色・形を楽しむ（形の発見1/切り紙・つながる形）	造形技法（折り紙・切り紙）に関する予習・復習
第6回	色・形を楽しむ（形の発見2/技法を用いた作品作り）	造形技法（折り紙・切り紙）に関する予習・復習
第7回	触覚の再発見（フィンガーペインティング/感触遊び）	感触遊びに関する予習・復習
第8回	鑑賞と評価	これまでの学習内容に関する予習・復習

事前・事後学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回
-----------------------	-----------

教科書 [書名/著者名/出版社]	幼児造形の基礎 乳幼児の造形表現と造形教材/樋口一成編/萌文書林	受講生へのメッセージ	授業の際には、汚れてもよい服装等を各自心がけるようにしてください。材料用具は、基本個人負担です。指定した準備物は必ず準備し、楽しく製作ができるようにしましょう。
参考書 [書名/著者名/出版社]	幼稚園教育要領/内閣府・文部科学省・厚生労働省、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領		

